

丸亀ライオンズクラブ会報誌

## L I N S

2012  
1.2  
No.942

未来に情熱と希望を持つてウイサーブ  
改革・継続・努力





# 第58回 地区年次大会

2012年4月14日(土)・15日(日)

ライオンズクラブ国際協会 3336-A 地区

## 第58回 地区年次大会のご案内

ごあいさつ

会員の皆様方におかれましては、  
日々ライオンズ活動に精進されてい  
ることと、ご推察申し上げます。

陽春の2012年4月14日(土)、  
15

日(日)の両日、愛媛県の県都、松山市  
に於いて、第58回地区年次大会を開  
催いたしますのでご案内を申し上げ  
ます。

『「坂の上の雲」を目指して夢発信  
「愛」ある未来へWe Serve』の  
大会スローガンのもとに、ホストク  
ラブとなるIRの19のクラブが開催  
に向けて、準備を進めています。

昨今の経済環境、社会情勢、自然  
環境等、私たちをとりまく現況は多  
くの課題を抱えております。ライオ  
ンズクラブの社会的役割と責務を再  
確認することが求められている時代  
となつております。

ガバナースローガン「豊かな、明  
るい未来にWE SERVE」の精神  
を目指して、すべての会員が、年1  
回の大会に集い、互いの絆を深めて  
行くことが必要だと考えております。

2011～2012年の松山キャ  
ビネットの1年間の事業活動の成果  
を皆様に、ご報告させていただく大  
会であります。

どうかクラブ会員の皆様お誘い合  
わせの上、松山にお越しいただき、  
大会にご参加くださいます様お願ひ  
申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会3336-A地区  
地区ガバナー 菅 武廣  
地区年次大会委員長 後藤 新

第1320回例会 創立記念例会

歴代会長・終身会員・  
在籍25年以上の会員を  
称える会



## 20周年を迎える歓び

丸亀ライオンズクラブ初代会長  
吉田 美寿利



1957年2月23日、丸亀ライオンズクラブの発会式に、53名の会員が、丸亀で最初のライオニズムを歌って将来の発展が祝福された。

それから20年の歳月が経って、ここに20周年、今では30歳台から80歳を超す老人まで107名の会員を擁し、初心を忘れず最初に歌ったと同じく、まことに朗らかに合唱して会は歩みつづけていることを思うとき感無量で、深い感激の念が湧く。

顧みれば昭和31年（1956）末、高松ライオンズクラブのL前田忠道（故人）、L小林玄道（共に医師）が来訪せられ、丸亀ライオンズクラブ結成のすすめがあった。その前に岡山LCの原勝巳L（302地区DDG）及び岡山医大教授の根岸博L（共に医師）更に高松LCのL小野季雄、L小川直秀、L平田正儀、L大西武彦の熱心な勧誘があった。その2年程前から丸亀に今も続いている十日クラブがあり、その主旨がライオンズクラブに相通ずる社交団体の関係で、この十日クラブの会員が中核となって前述の熱心なご勧誘に刺激されて、丸亀ライオンズクラブ結成に踏み切ったのである。そして会員の範囲を多度津、善通寺、琴平の中讃一円とすることについては善通寺市の鷲塚政光L（会長在任中死亡）千葉一貫Lが最も熱心に提唱され、中讃15万都市建設の足がかりにもと主張されていた。

この様にしてとんとん拍子に進行し3ヶ月目に発令の祝杯をあげる段取となり当時の金子知事も態々出席されて祝福された。

この際特に敬意を表したいのは当時丸亀高校長炭谷恵介氏と多度津工業高校長の滝本喜作夫氏が率先して入会され、お二人共後に会長としてご活躍せられたことである。当時の全国42のライオンズクラブの名簿を一覧して

教育者の高校の校長さんがライオンズクラブに入会されているのは丸亀LCが始めてであった様に記憶する。

又、発会式に至るまでの指導には特にフィリピンから日本ライオンズクラブに派遣せられていたバレネンゴAL、神戸LCの葛野作太郎L（国際二ホンライオンズクラブ事務局長）が来丸、逗留の上懇切に当られた。

この様に勧誘があつてから僅か3ヶ月で、全国の第42番目、四国で第3番目、県下で2番目として高松LCに次で丸亀ライオンズクラブが発足を見るに至ったことは驚異的事実で、日本ライオンズクラブの史上に特筆大書すべき誇りであると共に感激の思い出でもある。

それから20年時に若干の起伏と消長はあつたが、地域社会の発展と奉仕と会の成長と姉妹クラブとの交流に努力を重ね、今日に及んでいることに、一つ一つに思を致す時に、本会がライオニズムの軌道を健全に歩んで来たことに感激と誇りを禁じ得ない。

現在日本全体には2,157クラブが結成せられており、42番目に発足した丸亀LCは大先輩であると共に、或は老境に達しているとも考えられる。

この20年の記念塔の上にたって過ぎし方をふり返り本会の将来の若返りを推進するための再出発点としたいと思う。即ち自分のような古い会員は老兵として兵を語らず、勢力的で若き勇気ある会員を多数受け入れ、新鮮にして潑剌たる会として、ライオンズ精神の原点をしっかりとふまえて、ライオンズの歌を高らかに歌いつづけなければならないと念願して止まない。

以上結成当時を偲びその一端を記し、将来的発展を祈りつつ20周年の御歓びの辞とする。

# シニアライオンを訪ねて



2004.7~  
会長歴任  
L三宅  
公義さん

## 思い出深いYE

多くのアクティビティの中でも、三宅さんがとくに覚えているのはYE活動だ。自身もデンマークの若者を受け入れ、伝わらない思いにもどかしさや交流の難しさを感じている。

「受け入れ家庭の難しさ・言葉の問題もあるが、帰朝報告をしてもらつたり、過去にYEで海外にいった子どもが10年後に「行つてよかつた」という話をしてくれた時にはよかつたなと思いましたね」

また、地区委員の多忙な日々も思ひ出深い。

「3日に一日はライオンズ関係の会に出ることになるので『仕事で生きるのかな』と思つたけど、逆に時間の使い方が巧くなつて。あつという間に終わつたなあ」

そのポイントは、一年と割り切つたことと、年次計画にしたがつて予定や仕事を入れることで動く日とそうでない日というのがちゃんと見え

てきたが、古い伝統を守りぬくクラブは会員数が多く結束している気がします。一時的に人数を増やしても、結束がなければ維持できませんからね」

「休みがとれたらゴルフも釣りも楽しみました。室内と日帰りで旅行に行つたりね！」

最後に、これからのライオンズクラブでの抱負についてうかがつた。「会員みんな平等という中で、昔からのいい部分は残していくのですね。今年55周年のアクトについても考えて、この機会に丸亀ライオンズクラブをPRしたいと思っています。いい年にしたいですね」

「丸亀ライオンズクラブは、中西謙を代表するクラブ。手本にされたり、一目二目置かれている存在ですね。優秀な人材や会員数の多さは魅力です。私が会長だった時代も約100名の会員がいましたが、減つたとは言え今もゾーンの中では会員数が多い」

その人數を維持する理由には『古き良き伝統を守つてること』といふことを責めるという意味ではなく、守り続けることを誇りに思う、ということなんです。多くのクラブを見



# ヤングライオンを訪ねて



計画委員会  
L藤岡 勇さん

く、住んでみて同じ四国でも違う都  
会だな、と思いましたね」

2000年から単身赴任生活を送  
つてきた藤岡さんにとっては、ご家

族と気軽に行き来できる、という嬉  
しい変化もあつたという。さっそく  
家族を旅行に連れていったが、悩み  
はせつかくのレジャーもつい仕事目  
線で目的地を眺めてしまうこと！

また、趣味という趣味はないと言  
うが、美術館巡りやお城の鑑賞など  
に出かけることが好きだという。

「もしかしたらそういう建物の中には  
いることが好きなのかもしれません、  
邪念がない空間ですからね。普段邪  
念だらけなだけに(笑)」

## ゆくゆくは文化的な貢献を

今「レオマの森」では、ホテルを  
拠点に各地へ観光ツアーに出かける  
オプションバスが人気を集めている。  
そんな中で、丸亀の魅力をもっと発  
信しようと新たに産直などに立ち寄  
るコースも企画が進んでいるという。

海の幸やうどんなど、尽きない丸  
亀の魅力を発信すると同時に、ニユ

したら考えたい、と思っているのが  
施設の活用による地元への貢献・地  
域との交流だ。

「以前のオーナーが設立した大西  
美術館のような立派な建物がありま  
すから、子供たちの作品の展示スペ  
ースのような、文化的なものに貢献  
していければ思っています」

新しい丸亀での暮らしや仕事の中  
で、丸亀への魅力や交流をいかに図  
るか。藤岡さんの思い描く未来に注  
目したい。

藤岡勇さんは、昨年の11月にニユ  
ーレオマワールドを代表して丸亀ラ  
イオンズクラブに参加してくださつ  
た新会員だ。

## 久しぶりの 四国暮らしを満喫？

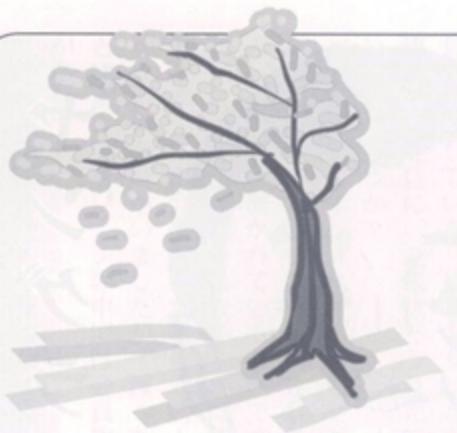
愛媛の松山出身。東京や石川で暮  
らし、香川にやつてきた感想は？

「レオマワールドは歴史の長い施  
設ということもあり、地元の方に何  
らかの形で地域貢献をしたいといふ  
思いをかねてから持っていたんです。  
ライオンズクラブに入会して、地元  
の方と交流することで地域を知ること  
が出来ればと思っていました」と抱負  
を語つてくださいました。

久しぶりの  
四国暮らしを満喫？

「ご縁ですね、20年前にレオマに  
遊びに来たことがあります、まさ  
かここに来ることになるとは思いも  
しませんでした。お陰様で昔の友人  
が泊まりに来てくれます(笑)。出身  
の愛媛は『時間が止まつて』と友  
人に言われるほどのんびりした所な  
のですが、香川は商業的に岡山に近





# 三 役

## 半期終えての抱負

就任前があわただしさに比べると、就任後は例会のドネーションの発表、司会の進行を見守るなど、のんびり楽しく務めさせていただきました。研修、オリエンテーションで学んだことを思い返してみると、実行に移せないことが多いように思います。

ここで、取り組めたらしいと考えることを少し書いてみると、例会の出席率の向上、会員の増強につながる楽しい例会を企画していく、会員同志のつながりを深めて声を掛け合うなどです。

皆様のご協力をよろしくお願いします。

就任前のあわただしさに比べると、

会計  
Ｌ・内海 雅博



早いもので、テーマの仕事も前半終りました。

当初一年間は、長いものと感じて

おりましたが、振り返ってみるとあ

つという間の半年でした。

その間、不慣れで無我夢中の私を

会長以下役員、会員の皆様、事務局

の山野様方に温かく支えていただき

たお陰で何とか務めてこれたと感謝

いたしております。

微力なため、これからも皆様方に

はご足労をおかけすることが多くあ

ろうと思いますが、一生懸命取り組

んでいく所存ですので、今後ともよ

ろしくお願ひします。

ライオン・テーマ  
Ｌ・古竹 享



テール・ツイスター  
Ｌ・岩井 勝英



テール・ツイスターをやらせていた  
だくことになってから、はや1年の  
3分の2が過ぎようとしています。  
何もわからず失敗ばかりの私です  
が、会員の皆様の温かいご指導のお  
かげで何とかここまでやってきました。

『終わりよければすべてよし』と  
なれるよう、変わらぬ、ご指導とご  
鞭撻、そして心のこもったドネーシ  
ヨンをお願いいたします。

## ライオンズクラブの義務

カテゴリー	例会定期出席	会費即時支払 (クラブ、地区、国際)	クラブ活動参加	良い印象を与える言動
正会員	必要	必要	必要	必要
賛助会員	必要なし	必要	可能な時	必要
準会員	第1クラブでは必要、 第2クラブでは必要な し	クラブ会費のみ支払う	可能な時	必要
名誉会員	必要なし	必要なし クラブが国際及び地区 の会費を支払う	必要なし	必要
終身会員	必要なし	クラブ及び地区の会費 を払い、国際会費は払 わない	可能な時	必要
不在会員	必要なし	必要	可能な時	必要
優待会員	必要なし	必要	可能な時	必要

(ライオンズ必携 第51版)

## 「丸亀ライオンズクラブ同好会会員募集」

(ゴルフ・カラオケ・ハンドベル・釣り)

ライオンズライフとともに同好会で和気あいあい、メンバーと一緒に喜一憂しませんか!  
皆様のご入会、いつでも大歓迎致します。



## 第1319回例会

日時:平成24年2月2日(木)  
会場:オークラホテル丸亀

行 事 「丸亀ライオンズクラブ  
創立55周年記念大会経過報告」  
大会委員長 L 三谷 喜朗



## 第1320回例会

日時:平成24年2月16日(木)  
会場:オークラホテル丸亀

行 事 創立記念例会  
「歴代会長・終身会員・  
在籍25年以上の会員を称える会」



メンバースピーチ L 亀井 定夫  
演 題 「LIONS 私の履歴書」



## 第1317回例会

日時:平成24年1月5日(木)  
会場:オークラホテル丸亀

行 事  
「新春例会」



【会員慶祝】  
2010-2011年度会員  
優秀ラペルピンが、前会  
長 L 近澤 亨に贈られ  
てきました。  
おめでとうございます。

## 第1318回例会

日時:平成24年1月19日(木)  
会場:オークラホテル丸亀

行 事 ゲストスピーチ  
丸亀市生活環境部環境課  
主任 川崎 修治 様・主任 香川 賢二 様  
演 題  
「丸亀市が取り組んでいる環境施策について」





# 第66回「香川丸亀国際ハーフマラソン」



当曰は風のない絶好の  
コンディションにめぐまれ  
ハーフで三万人近い  
ランナーが熱戦。  
し久保一智も8回目の  
参加で、74位(40代)になり  
讃岐路を疾走しました。  
おめでとうございました。

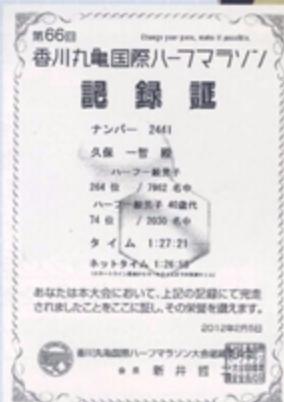


## 日 時

平成24年2月5日(日)  
10:35 スタート

## 場 所

香川県立丸亀競技場



下左右の写真は大会組織委員会事務局より提供



ライオンズクラブ国際協会336-A地区5R-1Z

丸亀ライオンズクラブ発行

会長／宮垣 雅彦 幹事／増田

事務局／〒763-0011 丸亀市富士見町3-3-50 オークラホテル丸亀内

TEL(0877)22-6356

URL / <http://marugame-lions.jp>

E-mail / [info@marugame-lions.jp](mailto:info@marugame-lions.jp)

定編集発行責任者／堀家 孝宣 (PRライオンズ情報IT委員長)